



# 参 考 資 料

新 規 事 業

臨 時 ( 新 規 ) 事 業

臨 時 ( 繼 続 ) 事 業

レ ベ ル ア ッ プ 事 業

新 規 補 助 金 一 覧

平成19年度開設予定施設等一覧

平成19年度予算編成方針

# 1 新規事業

新規①

## 芝地区総合支所

1	虎ノ門健康福祉館管理運営	78,093 千円
	区民の健康づくり及び元気で自立した高齢者の憩い・いきがづくり等の場として、19年6月に虎ノ門健康福祉館を開設します。	
2	芝地区魅力発掘（独自事業）	6,166 千円
	芝地区の歴史や言い伝えなどを次世代に伝えていくために、高齢者・団塊世代等を「語り部」として養成するとともに、管内の貴重な資料等をインターネット上で発信します。	
3	芝地区地域ふれあい事業	5,709 千円
	芝地区の地域の人々のふれあいの場と機会を提供するとともに、地域の人材や組織の力が発揮できる事業を実施します。	
4	芝地区やさしいまちなか（独自事業）	3,969 千円
	みなとタバコルールでの清掃活動など町の環境を自分達で守ろうという活動を一層促進するため、地域や会社の前などをボランティアで清掃する活動を支援します。	
5	災対芝地区本部	2,119 千円
	災害情報の収集・伝達、被害状況の調査、区民の避難誘導、避難所への派遣等を迅速に行えるように、災害時、芝地区総合支所に設置する災対芝地区本部の活動に必要な物品等を購入し、災害に備えます。	

## 麻布地区総合支所

6	麻布地区コミュニティ形成事業（独自事業）	2,753 千円
	地域の課題解決のため、町会をはじめとする地域の活動団体への支援及び「麻布を語る会」における区民等の自主的な活動を支援します。	
7	麻布地区安全安心啓発事業（独自事業）	4,000 千円
	安全・安心啓発事業として、商店街、町会等と協働して、大道芸人によるステージイベント、街頭キャンペーン、防犯講座・相談所等のイベントを開催します。	
8	麻布地区ミュージックフェスティバル（独自事業）	2,922 千円
	麻布地区の各施設（福祉会館、保育園及び児童館）、学校、区民の音楽活動団体等が協働して、音楽会を企画及び運営します。あわせて、施設利用者の作品展示会を開催します。	
9	災対麻布地区本部	2,807 千円
	災害情報の収集・伝達、被害状況の調査、区民の避難誘導、避難所への派遣等を迅速に行えるように、災害時、麻布地区総合支所に設置する災対麻布地区本部の活動に必要な物品等を購入し、災害に備えます。	

## 赤坂地区総合支所

	<b>赤坂地区氷川山車復興支援（独自事業）</b>	6,400 千円
10	江戸時代に製作され、明治、大正時代まで巡行されていた赤坂氷川山車の復興を支援し、地域の一体化・コミュニティの活性化を図ります。	
	<b>赤坂地区文化・芸術のまちづくり（独自事業）</b>	5,000 千円
11	地元商店街・町会等の振興のため、地元放送局やメディア関連企業等の協力を得て、地域が一体となり「赤坂地区文化・芸術のまちづくり（メディアアート展）」を実施します。	
	<b>災対赤坂地区本部</b>	2,823 千円
12	災害情報の収集・伝達、被害状況の調査、区民の避難誘導、避難所への派遣等を迅速に行えるように、災害時、赤坂地区総合支所に設置する災対赤坂地区本部の活動に必要な物品等を購入し、災害に備えます。	

## 高輪地区総合支所

	<b>高輪地区施設間交流（独自事業）</b>	3,075 千円
13	地区管内の各施設が連携して、地域内の交流を深めるための事業を実施し、新たなコミュニティ意識の醸成や活動の機会の充実を図ります。	
	<b>高輪地区自転車等駐車場利用促進</b>	1,910 千円
14	白金高輪駅自転車駐車場の利用促進と付近への自転車の放置防止のため、新たに「利用促進指導員」を配置します。	
	<b>港区高齢者大学（チャレンジコミュニティ大学）</b>	21,569 千円
15	元気高齢者の生きがい支援並びに地域の活性化や地域コミュニティの育成に積極的に活躍する地域活動のリーダーを養成するため、チャレンジコミュニティ大学を明治学院大学と連携し開設します。	
	<b>高輪地区えむえる区民意向調査（独自事業）</b>	5,662 千円
16	メーリングリスト（えむえる）を整備し、電子メールで様々な区民意識調査等を行い、区民の意向を生かした素早い施策立案を推進します。	
	<b>高輪地区安全安心地図型掲示板（独自事業）</b>	10,830 千円
17	位置確認機能付携帯電話・パソコン等を活用し、インターネットの地図上に書き込んだ安全・安心に係る様々な情報を区民と共有し、地域の課題をともに考えていきます。	
	<b>大学連携チャレンジ</b>	2,315 千円
18	地域の大学と区が連携して、知的障害者等の就労体験や身近な法律相談・法律に関する講演会など、大学の人材や資源を生かした事業を実施し、地域コミュニティの活性化を図ります。	
	<b>災対高輪地区本部</b>	2,732 千円
19	災害情報の収集・伝達、被害状況の調査、区民の避難誘導、避難所への派遣等を迅速に行えるように、災害時、高輪地区総合支所に設置する災対高輪地区本部の活動に必要な物品等を購入し、災害に備えます。	

## 芝浦港南地区総合支所

20	芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ管理運営	133,435 千円
	地域における児童と高齢者が日常的にふれあい、世代間交流を促進する施設として、平成19年4月に芝浦アイランド児童高齢者交流プラザを開設します。	
21	芝浦アイランドこども園管理運営	403,013 千円
	保育園と幼稚園教育要領に準じた幼児教育施設が一体となった施設として、平成19年4月に芝浦アイランドこども園を開設します。	
22	芝浦港南地区自転車等駐車場利用促進	1,910 千円
	田町駅東口自転車等駐車場の利用促進と付近への自転車の放置防止のため、新たに「利用促進指導員」を配置します。	
23	芝浦港南地区運河・水辺の魅力アップ（独自事業）	5,583 千円
	芝浦港南地区の財産である運河や水辺にこれまで以上に親しむ各種事業を実施することにより、地区の魅力をさらに向上させます。	
24	芝浦港南地区ベイエリア地域対抗ボートレース大会（独自事業）	1,454 千円
	人口急増地域の芝浦港南地区において、地域のつながりや住民相互の交流を深めるとともに地区の財産である運河を親しんでいただくための契機として、地域対抗・年代対抗等のボートレース大会を実施します。	
25	芝浦港南地区歴史探訪（独自事業）	4,463 千円
	芝浦港南地区の海岸線や埋め立ての歴史や町の様子などを再現する模型づくりに区民参画で取り組むことにより、地区への愛着を深め、地区の歴史を伝えていきます。	
26	芝浦港南地区地域の課題解決のための検討（独自事業）	5,500 千円
	地域住民の視点で捉えた地域の身近な課題について、地域住民と総合支所職員が連携して課題解決のための検討を行います。	
27	災対芝浦港南地区本部	2,870 千円
	災害情報の収集・伝達、被害状況の調査、区民の避難誘導、避難所への派遣等を迅速に行えるように、災害時、芝浦港南地区総合支所に設置する災対芝浦港南地区本部の活動に必要な物品等を購入し、災害に備えます。	

## 産業・地域振興支援部

28	港区文化芸術活動助成	20,721 千円
	区内で実施される区の特徴を生かした文化芸術活動に対して、その担い手を支援するとともに、区民が文化・芸術を鑑賞し、参加する機会を増やすため、文化関係者及び学識経験者で構成する審査会による審査を行い、活動費を助成します。	
29	子どもふれあいアート	2,958 千円
	子どもたちに様々な文化・芸術の機会を提供し、創造性及び感性を養うため、保育園、幼稚園等を対象に、音楽、ダンス、美術等の専門家を派遣します。	

## 産業・地域振興支援部（つづき）

	<b>学生音楽フェスティバル</b>	7,453 千円
30	区内の高校、大学、専門学校等の吹奏楽団や音楽サークルなどで活動している若者を対象として、プロの指導のもと、演奏会を開催し、出演団体同士の交流と技術の向上を目指します。	
	<b>みなとギャラリー</b>	13,437 千円
31	区内の美術館やギャラリーのネットワークによる区の特性を生かしたアート事業に対し助成し、区民が優れた文化・芸術に触れる機会を増やします。	
	<b>一般就労支援</b>	2,492 千円
32	労働法で定められた基本ルールを周知し労働問題を未然に防止するため、ポケット労働法を配布します。また、区内中小企業の人材確保と若者の就労を支援するため、ハローワーク品川と協力し合同就職面接会を開催します。	
	<b>知的財産活用支援</b>	1,850 千円
33	区内中小企業の知的財産権（特許権、実用新案権、意匠権、商標権）の活用を支援するため、セミナーを開催するとともに、知的財産権を取得する際、特許権については25万円、実用新案権等については15万円を限度として費用の1/2を補助します。	
	<b>商店街活性化検討</b>	141 千円
34	区内商店街の活性化を促進するため、港区商店街連合会と産業振興課による検討組織を設置します。	
	<b>特定健康診査及び特定保健指導（国民健康保険事業会計）</b>	44,578 千円
35	20年4月から実施する特定健康診査及び特定保健指導の実施に向けて、「特定健康診査等実施計画」の策定等の準備を行うとともに「特定健診・特定保健指導支援システム」を導入します。	

## 防災・生活安全支援部

	<b>青色回転灯装備車両による夜間パトロールの実施</b>	40,089 千円
36	区内の犯罪発生抑止のため、視覚的に目立つ青色回転灯を装備した車両により、夜間（午後5時から翌朝6時まで）の時間帯に区内を巡回します。	
	<b>住宅用火災警報器設置助成</b>	2,500 千円
37	火災から区民の生命と財産を守り、被害を最小限に食い止めるため、自宅に火災警報器を設置する際、1万円を上限として購入及び取付に係る費用の1/2を助成します。	
	<b>防犯カメラ維持管理費補助</b>	2,445 千円
38	区の助成により町会等が区民等の安全確保等を目的として設置する防犯カメラの維持管理に係る経費について、カメラ1台につき1万5千円を上限として補助します。	

## 保健福祉支援部

	<b>高齢者孤独死対策事業</b>	1,705 千円
39	高齢者の孤独死を未然に防ぐため、孤独死対策について、シンポジウムや連絡協議会を開催し、区民とともに考え検討していきます。	

## 保健福祉支援部（つづき）

40	認知症高齢者見守り事業	489 千円
	認知症のひと家族を支え、誰もが暮らしやすい地域をつくるため、認知症サポーターの養成等を行います。	
41	虎ノ門高齢者在宅サービスセンター管理運営	39,028 千円
	介護が必要な高齢者の在宅支援の拠点として、19年6月に虎ノ門高齢者在宅サービスセンターを開設します。	
42	認知症高齢者グループホーム第三者評価支援	1,500 千円
	認知症高齢者グループホームを運営する事業者が第三者機関の福祉サービス評価を受けた場合、審査費用を助成します。	
43	地域生活支援事業	6,738 千円
	障害者自立支援法に基づき、障害者が地域で暮らし続けるために、相談支援事業、手話通訳派遣等の事業を実施します。	

## みなと保健所

44	緩和ケア対策	3,517 千円
	区民が、住み慣れた地域で緩和ケアを受けられるようにするため、仮称緩和ケア支援センターの整備等に向けた調査・検討を行います。	
45	特定不妊治療費助成	12,332 千円
	子どもを望んでいるにもかかわらず、不妊に悩む夫婦に対し、保険適用外の高額治療費の一部（上限額：30万円）を助成します。	

## 子ども支援部

46	地域在宅子育て支援制度	1,157 千円
	23区で初めて、妊娠時から地域の保育園に登録を行い、出産前からかかりつけ園として気軽に相談したり、保育園見学や育児体験を通して、孤立せずに子育てができる制度を創設します。	
47	仮称芝五丁目子育て支援施設整備	7,150 千円
	19年3月に廃止予定の芝児童館を活用し、子育てをする家庭へ多様な支援を行うため、新たな子育て支援施設の整備に向けた運営事業者の選定を行うとともに、事業計画を策定します。	

## 環境・街づくり支援部

48	青山通り沿道の街づくり	9,839 千円
	青山通り沿道（青山一丁目～表参道）の地域特性に配慮した、個性的で、魅力的な美しい街並みの保全・形成を図るため、地区計画の策定を目指し地域の方々とともに地区計画の基本方針を検討します。	
49	耐震改修促進計画策定	9,030 千円
	18年1月の耐震改修促進法改正に伴い、建築物の耐震診断や耐震改修を促進するため、区市町村耐震改修促進計画を策定します。	

## 環境・街づくり支援部（つづき）

50	自転車等駐車場利用促進	1,644 千円
	仮称大門・浜松町駅自転車等駐車場の利用促進と付近への自転車の放置防止のため、新たに「利用促進指導員」を配置します。	
51	みなと区民の森づくり	190,236 千円
	都心区では確保できない森林を、あきる野市から約20haを借り受け、「みなと区民の森」として区民、事業者及び区が協働して整備し、二酸化炭素を森林が吸収することにより削減します。また、整備する過程で、間伐、下草刈り、生物観察などの環境学習を行うとともに、間伐材を利用して小物を製作し、ボランティアに参加した区民等に配布します。	
52	森と里山、水辺と運河をつなぐネットワークづくり	11,063 千円
	多摩地区との環境に関する自治体間交流や、区民・市民レベルの環境保全活動及び自然保護活動の相互交流を通じ、森と里山、水辺と運河をつなぐネットワークづくりを進めます。	

## 総合経営部

53	公益通報者保護	1,502 千円
	労働者からの事業者の法令違反等に関する通報を適切に処理するとともに、公益通報者の保護を図ります。	
54	区有施設安全管理講習会	3,000 千円
	区有施設の管理運営に携わる職員を中心にすべての職員を対象とした、体系的な安全確保・危険回避等の研修・講習を実施し、施設の安全管理に関する知識の習得と意識改革を図ります。	
55	障害者インターンシップ事業	7,531 千円
	就業体験の場が少ない知的障害者及び精神障害者に対して、区役所業務の中で就業体験の機会を提供します。当該障害者に適した業務内容・就業のあり方等を探り、障害者の職域の拡大を図るとともに、授産施設等への業務委託の可能性を検証します。	
56	接遇スキルアップ活動	4,876 千円
	「あったかマナーみなと」をベースとしたチェックシートを活用したPDCAサイクルを構築することにより、年間を通して職員の接遇スキルの向上を図ります。	

## 教育委員会事務局

57	港区教育推進月間	2,997 千円
	港区教育推進月間を設定し、いじめ対策フォーラムや児童・生徒の学力向上につながる事業を実施します。また、「教育の港区」を積極的にPRし、区民の教育への関心をさらに深めてもらいます。	
58	新たな国際教育の推進	378 千円
	区在住の外国人、帰国子女等、多様な背景を持つ児童・生徒を受け入れられる国際学級等について、調査検討します。	

## 2 臨時事業（新規）

臨時(新規)－①

### 芝地区総合支所

1	芝地区防災マップ作成（独自事業）	9,524 千円
	芝管内の帰宅困難者対策として、防災マップ作成希望者の職場から自宅までの帰宅道路図を作成し、配布します。	
2	芝地区子ども中高生プラザ等建設	20,452 千円
	浜松町一丁目の旧神明小学校第2グラウンド跡地に芝地区の子ども中高生プラザと保育園、健康福祉館等の複合施設を建設するため、基本構想、基本計画を策定します。	
3	芝地区グッドトイ・みなど	2,000 千円
	木のぬくもり、温かさ、優しさにふれあうことができる環境をつくるため、木製遊具を保育園及び児童館に整備するとともに、「みなど区民の森づくり」で間伐された木を利用した遊具の導入に向けた検討を行います。	

### 麻布地区総合支所

4	麻布地区総合支所改修等	50,189 千円
	麻布地区総合支所庁舎について、築20年を経過したため、19年度から計画的に庁舎全体の改修を行います。	
5	麻布地区ねずみ防除啓発（独自事業）	2,576 千円
	商店会、町内会等を対象に、ねずみ防除についての学習会等を開催するとともに、参加者への啓発用品の配布や、小冊子を作成します。	
6	麻布地区グッドトイ・みなど	4,000 千円
	木のぬくもり、温かさ、優しさにふれあうことができる環境をつくるため、木製遊具を保育園及び児童館に整備するとともに、「みなど区民の森づくり」で間伐された木を利用した遊具の導入に向けた検討を行います。	

### 赤坂地区総合支所

7	赤坂地区水害対策・検討（独自事業）	5,600 千円
	赤坂地区の水害発生地域の個別の原因調査と改善計画を、当該地域のヒアリングをもとに策定します。あわせて、当該地域の町会、個人等に新型土嚢を配布し、その効果を検証します。	
8	赤坂地区自転車等置場整備	12,173 千円
	放置自転車が多くの自転車等駐車場の整備されていない青山一丁目付近に、自転車置場・バイク置場を新たに設置します。	
9	赤坂地区グッドトイ・みなど	2,500 千円
	木のぬくもり、温かさ、優しさにふれあうことができる環境をつくるため、木製遊具を保育園及び児童館に整備するとともに、「みなど区民の森づくり」で間伐された木を利用した遊具の導入に向けた検討を行います。	
10	自動交付機増設	11,087 千円
	17年度に稼動した証明書自動交付機について、新たに青山地区に1台設置します。	



## 赤坂地区総合支所(つづき)

	<b>赤坂地区魅力ある公園づくり(独自事業)</b>	3,000 千円
11	公園利用者等によりワークショップを組織し、安全・安心に配慮した魅力ある公園づくりを検討します。あわせて、公園の維持管理や運営にかかる区民協働の仕組みを検討します。	

## 高輪地区総合支所

	<b>高輪地区放置自転車連日撤去</b>	4,330 千円
12	高輪地区の放置自転車対策並びに自転車駐車場の有効活用と利用促進のため、白金高輪駅自転車駐車場の一部に撤去自転車の仮集積所を設置し、放置自転車の連日の撤去活動を行います。	
	<b>高輪地区グッドトイ・みなど</b>	3,250 千円
13	木のぬくもり、温かさ、優しさにふれあうことができる環境をつくるため、木製遊具を保育園及び児童館に整備するとともに、「みなど区民の森づくり」で間伐された木を利用した遊具の導入に向けた検討を行います。	

## 芝浦港南地区総合支所

	<b>新港南子ども中高生プラザ建設</b>	46,209 千円
14	港南四丁目用地の整備計画に基づき、新港南子ども中高生プラザを建設するため、基本構想を策定するとともに、学童クラブ分室の仮施設を建設します。	
	<b>芝浦港南地区グッドトイ・みなど</b>	1,750 千円
15	木のぬくもり、温かさ、優しさにふれあうことができる環境をつくるため、木製遊具を保育園及び児童館に整備するとともに、「みなど区民の森づくり」で間伐された木を利用した遊具の導入に向けた検討を行います。	
	<b>芝浦港南地区運河沿緑地整備(独自事業)</b>	3,000 千円
16	芝浦港南地区の特色である運河や水辺により親しめるように、緑地への誘導を積極的に図るため、アプローチの入口を整備するとともに、緑地内の手すりを活用した植栽をすることで魅力ある環境づくりに取り組みます。	

## 産業・地域振興支援部

	<b>文化芸術振興基金の創設</b>	2,000,000 千円
17	区民が、文化・芸術に親しみ、新しい文化を創造するための環境の醸成を図る観点から、様々な文化芸術活動を支援するための助成を行うとともに、必要な文化芸術振興事業に充てるため、基金を創設します。	
	<b>商店街の新たな魅力づくり事業</b>	10,500 千円
18	18年度に実施した、商店街と大使館・地方都市との協働事業調査結果に基づき、区内5地域で協働モデル事業を実施します。	
	<b>国内外への観光情報提供</b>	4,278 千円
19	区内の観光振興を図るため、区内の観光地や観光情報を編集したDVDを作成し、ホテル等宿泊施設や観光施設、大使館などに配布し、ロビー放映や館内放映に協力いただくことにより区内観光情報を観光客等に提供します。	
	<b>老舗・お薦めの店100選</b>	4,000 千円
20	区内の老舗・お薦めの店を、区民等の意見を取り入れながら港区観光協会が港区商店街連合会と協力して選定し、観光客等に紹介する事業を支援します。	

## 産業・地域振興支援部（つづき）

21	悪質商法被害防止	3,115 千円
	悪質商法被害を未然に防止するため、漫画による悪質商法被害防止啓発冊子を作成し、区内高等学校等への配布や、成人式や区役所窓口で配布します。	
22	一般廃棄物処理基本計画策定	9,450 千円
	区の一般廃棄物の処理の基本方針を定めた「港区一般廃棄物処理基本計画（みなとクリーンアップ21）」を改訂します。	
23	プラスチック資源回収	133,256 千円
	廃棄物の減量及び再資源化を推進し、区民がよりわかりやすく、協力しやすいリサイクルを行うため、23区で初めて、容器包装プラスチックだけでなく、すべてのプラスチックを集積所から資源として回収します。	
24	サーマルリサイクルモデル収集	25,479 千円
	廃プラスチックのサーマルリサイクルについて、20年度の本格実施に向けたモデル収集を行います。	
25	後期高齢者医療制度の創設準備	160,539 千円
	20年4月の後期高齢者医療制度の実施に向け、準備作業を進めるとともに事務処理システムを構築します。	

## 防災・生活安全支援部

26	災害用衛星携帯電話の導入	3,762 千円
	災害時における災害対策本部と災対各地区本部との情報連絡機能を強化するため、衛星携帯電話を導入します。	
27	災害用計測震度計の機能拡張	16,496 千円
	災対麻布地区本部、災対赤坂地区本部、災対高輪地区本部及び災対芝浦港南地区本部に、地震による被害を軽減させるため、港区災害対策本部に設置している計測震度計（地震による強い揺れが始まる前に震度を推定できる機能を有する震度計）を活用し、その震度情報を受信できるよう機能を整備します。	
28	マンホールトイレの整備	27,187 千円
	阪神淡路大震災での避難所におけるトイレの確保の問題を踏まえ、災害時の避難所となる区立小・中学校にマンホールトイレを計画的に整備することにより、震災時のトイレ対策を推進します。	

## 保健福祉支援部

29	地域保健福祉計画改定	33,621 千円
	21年度を初年度とする新たな港区地域保健福祉計画策定にあたり、区民ニーズや保健福祉サービス対象者の生活実態を調査し、計画の方向性を検討します。	
30	新保健福祉総合システムの構築	21,000 千円
	電子自治体に対応した保健福祉サービス向上を目指し、新たな保健福祉総合システム構築に向けた基本計画を策定します。	
31	特別養護老人ホーム白金の森改修	145,456 千円
	老朽化した特別養護老人ホーム白金の森の改修工事を実施します。	

## 子ども支援部

	<b>待機児童解消特別事業</b>	147,026 千円
32	区立保育園の改築や改修などにより拡大された定員を上回る待機児童を緊急・暫定的に受け入れるため、旧飯倉小学校を整備し、約40名を予定定員とする乳幼児の預かり事業を行います。	
	<b>子育て支援ニーズ調査</b>	3,350 千円
33	児童の放課後の居場所づくりや在宅子育て家庭等の子育て支援に関する区民のニーズ調査を行います。	

## 環境・街づくり支援部

	<b>港南四丁目地区街区再編整備</b>	160,125 千円
34	港南四丁目の教育、児童福祉、コミュニティ等の関連する諸施設を効果的に配置するとともに、都市計画道路補助123号線を地域の防災拠点の港南緑水公園に連携させるため、街区の整形と道路の路線変更を行います。19年度は、道路詳細設計、区画整理事業の認可申請、測量及び臨時道路工事を実施します。	
	<b>港区住宅基本計画改定に向けた検討</b>	9,166 千円
35	社会経済状況の変化に伴う住環境の変化、住生活基本法の施行、街づくりマスタープランの改定などに伴い、住宅基本計画（14年3月策定）の見直しを行います。19年度は、改定に向けた調査を行うとともに検討会を開催します。	
	<b>田町駅東口北地区複合公共施設整備</b>	21,000 千円
36	老朽化及び狭あい化が課題となっている港区スポーツセンター等、芝浦港南地区総合支所、男女平等参画センター、消費者センター等の再整備に向け、複合公共施設基本計画策定及びPFI導入可能性調査を行います。	
	<b>田町駅東口北地区周辺街づくり計画推進</b>	47,190 千円
37	田町駅東口北地区の街づくりを合理的に進めるため、地区計画及び都市計画公園の20年度都市計画手続に向け素案作りを行います。また、整備に向け測量及び埋設物調査を行います。	
	<b>株式会社みなと都市整備公社の債務整理</b>	5,102,355 千円
38	株式会社みなと都市整備公社の解散に向け準備を行います。19年度は、金融機関からの建設借入金債務について、区が繰上償還に必要な資金の貸付けを行い、金融機関への支払利息を節減するとともに、債権者が区のみとなるよう関係を整理します。	
	<b>自転車等置場及び自転車集積場整備</b>	131,358 千円
39	麻布十番地域の放置自転車対策として、麻布十番自転車等置場の立体化工事を行います。また、放置自転車対策強化のため、海岸三丁目自転車集積所の立体化工事を行うとともに、港南三丁目等に自転車集積所を新たに設置し、撤去自転車の保管台数を拡大します。	
	<b>エコプラザ本格施設開設</b>	90,910 千円
40	環境保全の普及啓発、環境情報の提供、環境学習等を目的とした区の環境総合拠点として、浜松町一丁目の旧神明小学校跡地に、20年度に新エコプラザを開設します。なお、建物の資材として、「みなと区民の森づくり」で間伐された木を利用するとともに、自然採光を重視したエントランスなど、環境に配慮した仕様とします。	
	<b>港区役所本庁舎屋上・壁面緑化</b>	34,664 千円
41	区におけるヒートアイランド対策の一環として、区役所本庁舎屋上・壁面緑化を行います。	

## 総合経営部

42	シティハイツ竹芝エレベーター事故調査	200,000 千円
	シティハイツ竹芝において発生したエレベーター事故を調査し、事故原因を究明するとともに、区民・利用者がすべての区有施設を安心して利用できるよう再発防止に取り組みます。	
43	安全安心施設対策基金の創設	3,000,000 千円
	シティハイツ竹芝において発生したエレベーター事故の原因の究明及び再発防止を図るとともに、将来ある尊い命が失われた事故を風化させることなく、すべての区有施設における区民・利用者の安全・安心を確保するための取組みを緊急かつ重点的に推進するため、基金を創設します。	
44	新公会計制度の検討	965 千円
	区民によりわかりやすい財政状況を公表するため、発生主義・複式簿記の考え方を取り入れた新たな財務会計手法の導入を検討します。	

## 教育委員会事務局

45	教育関連複合施設整備	21,126 千円
	旧韮絵小学校跡地を活用して、教育関係の施設等を総合的に整備します。	
46	私立幼稚園安全安心支援	12,600 千円
	私立幼稚園の安全や安心に係る経費等の一部について、新たに助成します。	
47	屋外型スポーツ施設整備	200,421 千円
	海岸三丁目の芝浦南ふ頭公園内に、少年野球や少年サッカー等多目的に使用できるグラウンドを整備します。	
48	教育センター移転	63,928 千円
	現教育センターが三田中学校の敷地の一部となるため、旧飯倉小学校へ19年度に移転します。	
49	小中学校仮校舎・幼稚園仮園舎等移転	46,540 千円
	学校や幼稚園の改築等に伴い、港南小学校・幼稚園、高陵中学校及び白金台幼稚園が仮設校舎等に移転します。	

### 3 臨時事業（継続）

臨時（継続）－①

#### 芝地区総合支所

	<b>芝地区区立保育園等の絵本の充実</b>	300 千円
1	感性豊かな子どもを育成し、国語力を向上させるため、乳幼児期からの読み聞かせなどの体験を通じた読書の習慣を身につけられるよう区立保育園及び児童館の絵本等の図書を充実します。	
	<b>芝地区街路樹フラワーランド整備</b>	4,374 千円
2	うるおいとやすらぎを感じる街並みを目指し、街路を四季折々の草花で飾ります。19年度は、大門通りへのフラワーポット整備を拡大します。	
	<b>芝地区雨水浸透による都市型水害対策の推進</b>	1,575 千円
3	台風や雷雨などの集中豪雨による都市型水害を抑制するため、車道舗装及び道路排水施設等の雨水浸透施設を維持管理します。	
	<b>芝地区まちづくり相談・まちづくりコンサルタント派遣</b>	6,344 千円
4	区民発意による、地域に根ざした住みよいまちづくりを進めるため、まちづくりに関する専門家を派遣します。また、環状二号線の新橋・虎ノ門周辺地域のまちづくりを支援します。	
	<b>芝地区基本計画推進事業</b>	5,766 千円
5	地区で区民参画の取組みを継続・発展させて、次期基本計画策定に向けた地区ごとの検討等に取り組んでいきます。	

#### 麻布地区総合支所

	<b>麻布地区区立保育園等の絵本の充実</b>	550 千円
6	感性豊かな子どもを育成し、国語力を向上させるため、乳幼児期からの読み聞かせなどの体験を通じた読書の習慣を身につけられるよう区立保育園及び児童館の絵本等の図書を充実します。	
	<b>麻布地区アジサイ植樹事業（独自事業）</b>	6,090 千円
7	区の花アジサイの名所をつくり地域の方々が集うコミュニティの核となる場とするため、一の橋公園、狸穴公園等にアジサイを植樹します。	
	<b>麻布地区雨水浸透による都市型水害対策の推進</b>	5,513 千円
8	台風や雷雨などの集中豪雨による都市型水害を抑制するため、車道舗装及び道路排水施設等の雨水浸透施設の維持管理及び整備工事を実施します。	
	<b>麻布地区まちづくり相談・まちづくりコンサルタント派遣</b>	608 千円
9	区民発意による、地域に根ざした住みよいまちづくりを進めるため、まちづくりに関する専門家を派遣します。また、密集住宅市街地のまちづくり検討資料を作成します。	
	<b>麻布地区基本計画推進事業</b>	5,189 千円
10	地区で区民参画の取組みを継続・発展させて、次期基本計画策定に向けた地区ごとの検討等に取り組んでいきます。	

## 赤坂地区総合支所

11	赤坂地区区立保育園等の絵本の充実	350 千円
	感性豊かな子どもを育成し、国語力を向上させるため、乳幼児期からの読み聞かせなどの体験を通じた読書の習慣を身につけられるよう区立保育園及び児童館の絵本等の図書を充実します。	
12	赤坂地区雨水浸透による都市型水害対策の推進	10,374 千円
	台風や雷雨などの集中豪雨による都市型水害を抑制するため、車道舗装及び道路排水施設等の雨水浸透施設整備工事を実施します。	
13	赤坂地区まちづくり相談・まちづくりコンサルタント派遣	7,991 千円
	区民発意による、地域に根ざした住みよいまちづくりを進めるため、まちづくりに関する専門家を派遣します。また、青山通りのまちづくりのため駐輪場等整備現況調査を行うとともに、赤坂通りのまちづくりのため、現況調査を行い地域の方々を組織するまちづくり委員会を支援します。	
14	赤坂地区基本計画推進事業	5,487 千円
	地区で区民参画の取組みを継続・発展させて、次期基本計画策定に向けた地区ごとの検討等に取り組んでいきます。	

## 高輪地区総合支所

15	高輪地区子ども中高生プラザ建設	231,653 千円
	高輪一丁目用地に乳幼児から中高生までの幅広いニーズに対応した児童施設として子ども中高生プラザを建設するため、基本計画及び基本設計等を行います。	
16	高輪地区区立保育園等の絵本の充実	550 千円
	感性豊かな子どもを育成し、国語力を向上させるため、乳幼児期からの読み聞かせなどの体験を通じた読書の習慣を身につけられるよう区立保育園及び児童館の絵本等の図書を充実します。	
17	高輪福祉会館等改築	125,790 千円
	老朽化した高輪福祉会館・保育園・児童館を改築するため、基本設計、実施設計を実施します。	
18	高輪地区雨水浸透による都市型水害対策の推進	76,884 千円
	台風や雷雨などの集中豪雨による都市型水害を抑制するため、車道舗装及び道路排水施設等の雨水浸透施設整備工事を実施します。	
19	高輪地区まちづくり相談・まちづくりコンサルタント派遣	4,582 千円
	区民発意による、地域に根ざした住みよいまちづくりを進めるため、まちづくりに関する専門家を派遣します。また、白金一丁目のまちづくりのため、まちづくり基礎調査を行い地域の方々の組織するまちづくり委員会を支援します。	
20	高輪地区基本計画推進事業	5,227 千円
	地区で区民参画の取組みを継続・発展させて、次期基本計画策定に向けた地区ごとの検討等に取り組んでいきます。	

## 芝浦港南地区総合支所

	<b>芝浦港南地区区立保育園等の絵本の充実</b>	250 千円
21	感性豊かな子どもを育成し、国語力を向上させるため、乳幼児期からの読み聞かせなどの体験を通じた読書の習慣を身につけられるよう区立保育園及び児童館の絵本等の図書を充実します。	
	<b>芝浦港南地区街路樹フラワーランド整備</b>	7,744 千円
22	うるおいとやすらぎを感じる街並みを目指し、街路を四季折々の草花で飾ります。19年度は、芝浦三丁目の芝浦港南地区総合支所周辺道路等に整備します。	
	<b>芝浦港南地区まちづくり相談・まちづくりコンサルタント派遣</b>	270 千円
23	区民発意による、地域に根ざした住みよいまちづくりを進めるため、まちづくりに関する専門家を派遣します。	
	<b>芝浦港南地区基本計画推進事業</b>	5,573 千円
24	地区で区民参画の取組みを継続・発展させて、次期基本計画策定に向けた地区ごとの検討等に取り組んでいきます。	

## 防災・生活安全支援部

	<b>港区地域防災計画の修正</b>	25,607 千円
25	「東京都地域防災計画(19年修正)」を踏まえ、「港区地域防災計画(震災編、震災資料編及び風水害編)」を修正します。	
	<b>災害対策本部運営マニュアル策定</b>	12,370 千円
26	災害時に区が実施する災害応急対策を機能的かつ迅速に実施するため、災害対策本部の運営及び災対各地区本部、災対各部職員等の基本的な行動についてマニュアルを整備します。	
	<b>地域災害情報システムの整備</b>	1,456,288 千円
27	災害時の情報連絡体制を強化するとともに、区民に的確な災害情報を提供するため、18年度に引き続き地域災害情報システムを整備します。	

## 保健福祉支援部

	<b>団塊の世代等に関する計画策定</b>	11,483 千円
28	18年度に実施した「団塊の世代等意識調査」の結果を基に、団塊の世代や今後の元気高齢者が知識や経験を活かしながら地域で活躍できるよう団塊の世代等に関する計画を策定します。	
	<b>福社会館等あり方検討会</b>	6,096 千円
29	区民、学識経験者等により、今後の福社会館等のあり方について検討し、福社会館等をより多くの方の様々な活動の場として活用できるよう基本的方向性を定めます。	
	<b>仮称南麻布四丁目高齢者保健福祉施設整備</b>	330,806 千円
30	特別養護老人ホームの入所待機者の解消を目指し、南麻布四丁目に特別養護老人ホーム等の高齢者保健福祉施設を整備する事業者に対し建設費を補助します。	
	<b>環状2号線再開発事業に伴い建設される公益施設開設準備</b>	98,253 千円
31	環状2号線再開発事業に伴い建設される健康福祉館及び高齢者在宅サービスセンターの開設準備を行います。	

## 保健福祉支援部(つづき)

	<b>障害保健福祉センターの在り方検討委員会</b>	4,203 千円
32	障害保健福祉センターの在り方検討委員会での報告書に基づき障害保健福祉センターの今後の運営の方策を検討します。	

## 環境・街づくり支援部

	<b>交通バリアフリー基本構想策定</b>	8,826 千円
33	高齢者や障害者等、誰もが安全、安心、快適に移動ができるバリアフリー空間の形成を図るため、18年度に策定した「港区交通バリアフリー基本構想」に基づき、2つの重点整備地区について区民や関係機関を交えた協議会を設置し、当該地区の基本構想を策定します。	
	<b>細街路の整備検討</b>	1,536 千円
34	区民の日常生活の利便性の向上や防災上の観点から、4m未満の区道等を4mに拡幅整備するための基本方針を策定するとともに20年度の実施に向け整備の基準、支援内容を定めます。	
	<b>街づくりマスタープランの推進</b>	7,765 千円
35	新たな街づくりマスタープラン、まちづくり条例の実現に向け、地域の発意によるまちづくりを推進し区民等の自主的なまちづくり活動を支援するため、まちづくり組織等への基準や支援内容を定めるとともに、条例のPRを行います。	
	<b>土地利用現況調査</b>	9,638 千円
36	18年度に実施した土地利用現況調査を基に「港区の土地利用」冊子を作成します。	
	<b>都市計画情報配信</b>	3,210 千円
37	港区ホームページで公開している都市計画情報を充実します。19年度は市街地再開発事業の計画図等を掲載します。	
	<b>景観形成基本方針策定</b>	19,910 千円
38	緑や水辺空間、歴史的建造物や街並みなど港区固有の景観資源を保全し、良好な景観形成を図るため、景観法に基づく、勧告などの権限を有する「景観行政団体」になることを目指し、景観形成基本方針を策定するとともに、景観計画と景観条例の素案づくりを行います。	
	<b>赤坂九丁目貸付地等整備検討</b>	12,471 千円
39	赤坂九丁目貸付地を中心としたまちづくりについて、地権者とともに検討し、住民主体のまちづくりが実現できるように支援します。	
	<b>赤坂九丁目地区地下自由通路整備補助</b>	53,200 千円
40	地下鉄六本木駅から赤坂九丁目・六本木七丁目方面への歩行者の利便性や交通の円滑化を図るため、赤坂九丁目(旧防衛庁跡地)開発事業者による地下歩行者通路整備に対し、補助金を交付します。	
	<b>仮称シティハイツ神明建設</b>	1,360,444 千円
41	中堅所得者ファミリー層を中心とした特定公共賃貸住宅の20年2月入居開始に向け、建設事業者から譲渡契約に基づき建物を取得するとともに初度設備の購入等を行います。	
	<b>シティハイツ竹芝エレベーター事故に伴う入居者支援</b>	136,227 千円
42	シティハイツ竹芝の入居者の一時転居費用等を支援します。また、エレベーター事故機(18年11月他社製へ取替工事完了)に隣接するエレベーターにおける事故原因究明期間と、その隣接機の他社製への取替工事期間について、入居者の警備、案内誘導を引き続き行います。	



## 環境・街づくり支援部(つづき)

	<b>浜松町駅東西自由通路整備</b>	145,646 千円
43	浜松町駅周辺地区の交通結節機能強化の実現に向けて、汐留地区や浜松町一・二丁目等の周辺開発と連携した良好な歩行者ネットワークを形成するため、JR線路を横断する東西自由通路を整備します。19年度は測量等各種調査と概略設計を行います。	
	<b>分譲マンション建替え支援</b>	24,060 千円
44	空地の確保等住環境向上とバリアフリーの良質な住宅供給を行う老朽分譲マンションの建替え事業に対して、補助金を交付します。また、建替え支援コンサルタントの派遣や劣化診断費等の助成を行います。	
	<b>市街地再開発事業</b>	1,609,036 千円
45	市街地再開発事業(三田小山町地区、赤坂四丁目薬研坂南地区、三田小山町東地区、六本木三丁目地区、六本木一丁目南地区)の5地区に対し、補助金を交付します。虎ノ門・六本木地区については都市再開発法、仮称三田小山町西地区については都市計画法に基づく手続きを行います。	
	<b>仮称大門・浜松町駅自転車等駐車場開設</b>	19,197 千円
46	大門駅周辺と浜松町駅周辺の放置自転車対策として、汐留交通広場地下に250台収容可能な自転車等駐車場を開設します。	
	<b>突出看板等管理</b>	8,003 千円
47	突出看板の道路占用料収入の適正化のため、9年度調査の追跡調査を実施します。	
	<b>都市計画道路の整備</b>	4,312,348 千円
48	都市計画道路補助7号線の計画的な用地取得と仙台坂区間の電線共同溝設計を行います。	
	<b>電線類の地中化の推進</b>	966,808 千円
49	防災機能の向上や安全な歩行空間の確保、都市景観の改善を図るため、電線類の地中化を推進します。浜松町二丁目・芝五丁目での面的整備、六本木六丁目(芋洗坂)、六本木七丁目(星条旗通り)の整備に加え、新たに港南三丁目での面的な電線類地中化整備の予備設計を実施します。	
	<b>都市計画公園三田台公園整備</b>	55,842 千円
50	都市計画公園三田台公園内の区立亀塚公園について、用地購入した部分の最終整備工事を実施し、避難路の確保や防災施設の充実など、防災公園として整備します。	
	<b>都市計画公園港南公園整備</b>	2,830,944 千円
51	17年度に暫定整備している都市計画公園港南公園(区立港南緑水公園)の本格整備に向けて、ワークショップ形式による計画案づくりと基本設計を実施します。また、引続き国からの用地取得を行います。	
	<b>都市計画公園南桜公園整備</b>	3,878 千円
52	都市計画公園南桜公園の拡張工事に向け、旧桜小学校等の建物解体実施設計と公園施設(建築物)の一部について基本設計を実施します。	
	<b>港南公園整備</b>	69,318 千円
53	約30年が経過し、施設の老朽化とあわせて、周辺地域の環境の変化にあわなくなった港南公園を、少子高齢化や時代のニーズに配慮した、地域の身近な公園に再整備します。19年度は、港南公園B面の整備工事を実施します。	
	<b>白金台どんぐり児童遊園整備</b>	172,577 千円
54	白金台五丁目国家公務員住宅跡地を取得し、暫定整備した白金台どんぐり児童遊園について、区民とのワークショップ形式による計画案をもとに、本格整備を実施します。	

## 環境・街づくり支援部(つづき)

55	白金台四丁目児童遊園整備	3,733 千円
	施設の老朽化が進み、薄暗い遊び場となっていることから、時代のニーズにあう明るく楽しい児童遊園に再整備するための改修設計を行います。	
56	にぎわい公園事業(公園維持管理)	45,176 千円
	にぎわい公園事業の一つとして、高橋是清翁記念公園、三田台公園のトイレを子育て世代、女性、高齢者や障害者の利用にも配慮した快適なトイレに建替えます。また、高輪森の公園を現在の自然環境を生かしながら整備・充実するため、湧水の調査を含めた現況植生調査を実施します。	
57	にぎわい公園事業(遊び場維持管理)	15,987 千円
	にぎわい公園事業の一つとして、港南三丁目遊び場のトイレを、子育て世代、女性、高齢者や障害者の利用にも配慮した快適なトイレに建替えます。	
58	橋りょうの整備	191,021 千円
	震災時の橋りょう破損等を最小限に止め、避難や救援、復旧活動のための通行を確保するため、芝二・四歩道橋、新浜橋、小山橋の補強工事の設計を行います。また、楽水橋について詳細設計及び補強工事を実施します。	
59	夕風橋耐震補強	16,172 千円
	架替工事着工までの耐久化を図るための補強工事の実設計と本格架替の既設護岸耐震化の詳細設計を実施します。また、橋台敷きの不適正使用の調査を行います。	
60	水辺の散歩道の整備	131,030 千円
	橋により分断されている運河沿緑地の連続化を図り、うるおいと親しみのある緑と水辺の環境をつくるため、浜路橋山側の設計、新港南橋山側の連続化工事を行います。	
61	港区緑と水に関する基本方針の推進	4,808 千円
	ヒートアイランド現象や都市型水害など、都市における新たな環境問題に対応し、「緑と水に関する基本方針」に示した2026年に緑被率25%を実現するため、「港区みどりを守る条例」の改正を視野に入れ、緑化指導の緑化基準の改定等を行います。	

## 総合経営部

62	基本計画推進事業	10,474 千円
	21年度からの次期基本計画に向けて、新たな人口推計や財政収支の推計等の準備を開始します。区民意見をよりの確に反映させるため、本格的な策定作業を行う20年度に先立ち、総合支所とともに計画の施策等の検討を区民参画により始めます。	
63	区有施設の緊急安全点検に基づく補修等(第2期) <全庁事業>	239,343 千円
	シティハイツ竹芝において発生したエレベーター事故を受け、18年度に事故再発防止に向けた区有施設の緊急安全点検を実施しました。即時対応を基本に補修等を行いました。設計等の必要があることから18年度中に対応できなかったものについて、補修等を行います。	
64	区有施設アスベスト対策	75,500 千円
	区有施設の「天井裏や建材に封じ込められているアスベスト調査」について、国の基準の改正により18～20年度の3年間で実施する予定でしたが、18年度実施した残りの全施設について、19年度中に緊急・前倒して実施します。	

## 教育委員会事務局

	<b>魅力ある校舎・園舎等の整備</b>	3,518,497 千円
65	芝浦小学校・幼稚園、港南小学校・幼稚園、三田中学校、高陵中学校、白金台幼稚園等の改築を推進します。改築にあたっては、自然環境に配慮し、安全で安心な施設にするとともに、多様な学習環境を備える魅力のある学校を整備します。	
	<b>幼稚園児通園バスの運行</b>	4,736 千円
66	御成門・芝小学校の地域から赤羽幼稚園等への通園支援バスを運行します。	
	<b>学校・幼稚園等の耐震補強</b>	103,313 千円
67	芝小学校、赤坂中学校、三光幼稚園の耐震補強工事を行います。	
	<b>小中学校学校図書館の充実</b>	137,002 千円
68	子どもの国語力の育成、向上を図るため図書の買替えのほか、パソコンによる蔵書管理システムの導入と書架の更新など学校図書館を充実します。	
	<b>区立幼稚園の絵本の充実</b>	1,260 千円
69	感性豊かな子どもを育成し、国語力を向上させるため、乳幼児期からの読み聞かせなどの体験を通じた読書の習慣を身につけられるよう区立幼稚園の絵本等の図書を充実します。	
	<b>港南小学校増設校舎賃借</b>	23,058 千円
70	改築までの間、環境を整備するため、増設した校舎を賃借します。	
	<b>総合型地域スポーツクラブ設立</b>	3,780 千円
71	多世代の区民が年齢や健康状態に応じたスポーツ活動を継続して行えることを目的とした総合型地域スポーツクラブを六本木地域に設立します。	
	<b>I T 図書館の実現</b>	287,309 千円
72	「I C タグ」を導入することにより、利用者の利便性の向上を図ると同時に、不明資料の抑止や業務処理の効率化を目指します。また、セキュリティの強化や情報漏洩防止等のシステム強化を行います。	
	<b>麻布図書館改築</b>	28,000 千円
73	施設の老朽化に伴い、施設改築に向けて実施設計を行います。	
	<b>新郷土資料館設置</b>	35,829 千円
74	新郷土資料館の設置に向けて、施設及び管理運営についての調査・研究や展示資料の購入、複製品の製作等を行います。	

## 4 レベルアップ事業

レベルアップ①

### 産業・地域振興支援部

1	<b>港区文化ネットワーク</b>	11,670 千円
	区内の文化活動主体（個人、企業、NPO、文化施設など）の出会い、交流、連携等を目指す文化ネットワークを構築するとともに、区役所本庁舎1階で開催するロビーコンサートを定期的に開催し、充実を図ります。	
2	<b>まち探訪事業</b>	46,317 千円
	旧町名、歴史及び文化の継承のため、19年度から3か年にわたって道路等に旧町名の由来等を紹介する「旧町名由来板」を設置します。	
3	<b>港区産業団体連合会支援</b>	2,195 千円
	産業団体連合会発足に伴う支援強化の最終年度として、会員企業に対する経営支援事業の実施や産団連ニュース充実のための経費について、新たに支援します。	
4	<b>I S O・プライバシーマーク取得支援</b>	5,000 千円
	18年度から行っているI S O取得経費補助に加え、区内中小企業が新たにプライバシーマークを取得する際、50万円を限度として費用の1/2を補助します。	
5	<b>地域商店街助成</b>	14,645 千円
	これまで実施してきた港区商店街連合会の統一商業まつりへの支援に加え、商店街エリアを含む地域別のまち歩きマップを19・20年度で作成し、商店街加盟店舗や区の施設等で無償配布します。	
6	<b>商店街変身戦略プログラム</b>	253,554 千円
	地域コミュニティの核として期待される商店街に対し、複数年度にわたる集中的・包括的な支援を行うことにより、商店街と地域との結束力を高め、商店街独自のアイデアや独自の地域資源を発掘するとともに、個性的・魅力的な商店街への変身を促進します。	
7	<b>清掃事業普及・啓発</b>	5,368 千円
	これまで実施してきた「港区の清掃とリサイクル」等の配布に加え、家庭から出る生ごみの量を減量するため、家庭用生ごみ処理機の購入の際、2万円を上限として購入に係る費用の1/2を助成します。	

### 防災・生活安全支援部

8	<b>子ども及び高齢者の施設への防犯用品の配備</b>	939 千円
	保育園、児童館及び福祉会館において、不審者の侵入から施設利用者である子ども及び高齢者の安全を確保するため、網放出制止器具と催涙スプレーを配備します。	

### 保健福祉支援部

9	<b>高齢者徘徊探索支援</b>	4,063 千円
	認知症による徘徊行動のある高齢者が所在不明となった時にその所在を早期に確認し事故を未然に防ぐため、位置検索専用端末機を活用した探索サービスを充実します。	
10	<b>知的障害者（児）徘徊探索支援</b>	423 千円
	徘徊行動のある知的障害者（児）等が所在不明となった時にその所在を早期に確認し事故を未然に防ぐため、位置検索専用端末機を活用した探索サービスを充実します。	

## 保健福祉支援部（つづき）

	<b>高齢者虐待防止・養護者支援事業</b>	4,339 千円
11	高齢者への虐待を防止するため、地域連絡協議会や虐待対応支援会議を開催するとともに、家族支援の充実を図ります。	
	<b>高齢者紙おむつ給付</b>	127,372 千円
12	高齢者（要支援以上）の経済的負担を軽減するため、紙おむつの支給枚数を増やします。また、区の支給する紙おむつを使用できない医療機関に入院している人には、おむつ代の助成を増額します。	
	<b>障害者（児）紙おむつ給付</b>	15,580 千円
13	障害者（児）の経済的負担を軽減するため、紙おむつの支給枚数を増やします。また、区の支給する紙おむつを使用できない医療機関に入院している人には、おむつ代の助成を増額します。	
	<b>高齢者無料入浴券給付</b>	85,169 千円
14	高齢者の健康増進、閉じこもり予防、地域とのふれあいを促進するため、70歳以上の高齢者に支給する無料入浴券の支給対象者を、自家風呂のある方まで拡大します。	
	<b>障害者（児）無料入浴券給付</b>	10,651 千円
15	障害者及び原爆被爆者に対して支給する無料入浴券の支給対象者を、自家風呂のある方まで拡大します。	
	<b>高齢者緊急通報システム</b>	19,853 千円
16	65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみ世帯の居宅内に緊急通報システムを設置し、高齢者が急病等の緊急事態に陥ったとき、無線発信器を押すこと等により事業者（警備会社）に通報され、確認・救助を行います。（対象者の要件を拡大し、常時見守りを必要としない人も対象とします。）	
	<b>社会福祉法人等運営助成</b>	142,277 千円
17	介護サービスの充実を図るため、社会福祉法人等に対し運営費の補助を充実します。	
	<b>コミュニティバス福祉事業</b>	31,564 千円
18	高齢者、障害者等の社会参加を促し福祉の向上を図るため、「港区コミュニティバス乗車券」の対象者を、妊産婦・難病認定患者・70歳以上のシルバーパス不所持者で希望する方にも拡大します。	
	<b>老人クラブ助成</b>	4,698 千円
19	港区老人クラブ連合会の事業に要する経費の助成を拡大します。	
	<b>港区シルバー人材センター支援</b>	93,135 千円
20	シルバー人材センターの自主的努力を尊重しつつ、センターの運営に必要な支援を拡大します。	
	<b>特定高齢者把握事業（介護保険会計）</b>	2,735 千円
21	適切な介護予防事業を提供するため、国が定める介護予防特定高齢者施策の対象となる特定高齢者を把握します。	
	<b>知的障害者等グループホーム支援</b>	25,558 千円
22	知的障害者グループホームを運営する社会福祉法人に対し、算定基準の改定等により、グループホームの家賃、社会活動訓練費等の運営費助成を拡大します。	

## 保健福祉支援部（つづき）

	<b>新橋はつらつ太陽運営補助</b>	30,546 千円
23	知的障害者更生施設「新橋はつらつ太陽」へ通う知的障害者の安全を確保するため、運営費の助成を拡大します。	

## みなと保健所

	<b>高齢者インフルエンザ予防接種事業</b>	99,494 千円
24	高齢者のインフルエンザの感染を予防するため、現在2,200円となっている高齢者のインフルエンザ予防接種の自己負担額を23区で初めて無料とします。	
	<b>エイズ・性感染症等予防事業</b>	14,161 千円
25	現在みなと保健所で月2回行っているエイズ・性感染症検査に加え、新たに土曜日や夜間など検査時間枠を拡大するため、区内医療機関でエイズ検査を実施するとともに普及啓発を充実します。	
	<b>健康みなと21推進事業</b>	17,528 千円
26	健康みなと21に基づく健康づくり活動を推進するため、ホームページを充実し、健康情報の受信・発信機能を強化するとともに、地域の健康資源を活用したウォーキングイベント等を行います。	
	<b>8020推進事業</b>	9,996 千円
27	口腔機能向上に役立つ生活習慣の習得を図り、口腔の健康を保つため、区民を対象に新たに講習会を開催します。	

## 子ども支援部

	<b>病児・病後児保育</b>	113,544 千円
28	病中又は病気の回復期にあり集団保育が受けられない区内保育園・認証保育所に在園している乳幼児等を一時的に預かる病後児保育室を南青山保育園に新たに併設し、開設します。	
	<b>ひとり親家庭就労支援事業</b>	5,243 千円
29	セミナーや相談の中からの要望を踏まえ、ひとり親家庭の自立や就労を支援するため、パソコン講座（年2回）を開催するとともに、子ども家庭支援センターに履歴書作成指導用のパソコンを設置します。	

## 環境・街づくり支援部

	<b>建築確認審査の充実</b>	63,751 千円
30	建築基準法の改正（19年6月施行予定）に伴い、一定の高さ以上等の建築物については、建築確認審査の際に新たに指定機関によるピアチェック（構造計算過程の詳細についても審査を行う構造計算適合性判定）を行います。	
	<b>環境影響評価</b>	21,080 千円
31	環境アセスメント制度の実効性を高め、安全・安心な地域の実現を図るため、ビル風による風環境の問題及び対策について検討します。	

## 総合経営部

	<b>若者の就業体験</b>	18,570 千円
32	若者に対して区における就業体験の機会を提供し、就業意識の向上や区政に対する理解を深めるための本事業について、雇用枠の拡大及び就業期間の延長を実施し充実を図ります。	
	<b>防火シャッター安全装置設置 &lt;全庁事業&gt;</b>	227,183 千円
33	防火シャッターの設置関連法令の改正に伴い、安全装置の設置が義務付けられました。既存施設については適用外ですが、シティハイツ竹芝エレベーター事故を教訓に、既存区有施設の防火シャッターに安全装置を緊急に設置し、区民及び利用者の安全性の向上を図ります。	

## 教育委員会事務局

	<b>教育委員会広報事業</b>	33,117 千円
34	教育委員会報「ひろば」の発行回数を年4回から年6回へ拡大し、大きさをA4版から広報みなどと同じ大きさに変更します。また、教育委員会ホームページをリニューアルし、わかりやすい構成にします。	
	<b>奨学資金貸付</b>	69,450 千円
35	奨学資金の貸付額を、私立高校生は月額3万円から3万5千円に、国・公立高校生は月額1万4千円から1万8千円にそれぞれ引き上げます。	
	<b>学習活動支援保護者負担軽減事業</b>	87,277 千円
36	区立小中学校に在籍する児童・生徒の保護者負担軽減を図ります。小学校移動教室及び夏季学園の入館料並びに演劇や音楽等の鑑賞教室費用の一部を新たに助成します。	
	<b>放課後児童育成事業</b>	210,667 千円
37	青南・筈・本村小学校の3校で新たに実施し、合計10校に拡大します。	
	<b>学力向上事業</b>	202,312 千円
38	個に応じたきめ細かな指導により、基礎的基本的な内容の確実な定着を図るため、小学校及び中学校に配置している少人数指導講師の配置週数を年35週から42週へ拡大します。	
	<b>土曜特別講座</b>	65,811 千円
39	土曜日に特別講座を実施し、個に応じたきめ細やかな指導を行なうことにより、基礎・基本の定着及び学力の向上を図ります。新たに、小学校5年生を対象とした「科学教室」、「作文教室」を実施します。	
	<b>特別支援教育の推進</b>	62,912 千円
40	特別な教育的支援を必要とするLD（学習障害）、ADHD（注意欠陥/多動性障害）、高機能自閉症等の幼稚園児の対応について、教員や保護者に指導助言する臨床心理士による相談を新たに年12回実施します。	
	<b>国際人育成事業</b>	217,789 千円
41	教育特区構想に基づき、小学校で週2時間英語教育を実施する「国際科」を、8校から小学校全校の19校に拡大します。また、外国の自然や文化・社会に触れるなどの体験を通して、国際理解や国際感覚の基礎を培い、国際コミュニケーション能力を育成することを目的に、区立小中学校生を海外に派遣します。	

## 5 新規補助金一覧

(単位：千円)

名 称	概 要	対 象	予算額
赤坂氷川山車復興支援補助金	江戸時代に製作され、明治、大正時代まで巡行されていた赤坂氷川山車の復興支援として、修復に係る費用の4/5を補助します。	赤坂氷川山車の保存活動をしている団体	6,400
港区文化芸術活動助成金	区内で実施される区の特性を生かした文化芸術活動に対し、文化関係者や学識経験者で構成する審査会による審査を行い、200万円を限度として活動経費の4/5を助成します。	区民等	20,000
みなとギャラリー助成金	区内の美術館やギャラリーのネットワークによる区の特性を生かしたアート事業に対し助成します。	仮称みなとギャラリー実行委員会	10,000
知的財産権取得支援補助金	区内中小企業が知的財産権を取得する際、特許権については25万円、実用新案権等については15万円を限度として費用の1/2を補助します。	区内中小企業	1,800
老舗・お薦めの店100選事業補助金	区内の老舗・お薦めの店を選定し観光客等に紹介する、老舗・お薦めの店100選事業に対し補助金を交付します。	港区観光協会	4,000
家庭用生ごみ処理機購入費助成金	家庭から出る生ごみの量を減量するため、家庭用生ごみ処理機の購入の際、2万円を上限として購入に係る費用の1/2を助成します。	区民	2,000
住宅用火災警報器設置助成金	火災から区民の生命と財産を守り、被害を最小限に食い止めるため、自宅に火災警報器を設置する際、1万円を上限として購入及び取付に係る費用の1/2を助成します。	区民	2,500
防犯カメラ維持管理費補助金	区の助成により町会等が区民等の安全確保等を目的として設置する防犯カメラの維持管理に係る経費について、カメラ1台につき1万5千円を上限として補助します。	町会等	2,445
社会福祉法人等運営助成金	区内のデイサービス利用者の食費が一律500円の負担となるよう民設デイサービス事業者に対し食事料金を助成します。	介護サービス事業所	17,150
認知症高齢者グループホーム第三者評価支援助成金	第三者機関の福祉サービス評価を受審した認知症高齢者グループホームの事業者に対し審査費用を助成します。	認知症高齢者グループホーム事業者	1,500
みなと都市整備公社会社清算補助金	株式会社みなと都市整備公社の清算を円滑に進めるため、弁護士雇上費用等を補助します。	株式会社みなと都市整備公社	28,082
私立幼稚園安全安心支援補助金	私立幼稚園の安全・安心に係る経費の一部を補助します。	私立幼稚園	12,600
総合型地域スポーツクラブ補助金	多世代の区民が年齢や健康状態に応じたスポーツ活動を継続して行えることを目的とした総合型地域スポーツクラブの運営に対し、活動基盤の整備に必要な経費について200万円を限度として補助します。	クラブ運営委員会	2,000



## 6 平成19年度開設予定施設等一覧

施設等名称	開設予定	面積(㎡)	施設概要
芝浦アイランドこども園	19年4月	1,676.82	保育室、遊戯室、保健室、給食調理室、一時保育室、事務室
芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ	19年4月	1,746.50	学童クラブ室、体育室、ミニホール、ふれあいラウンジ、工芸室、集会室、多目的交流室、子育て支援室、高齢者活動支援室、談話室、事務室、会議室
虎ノ門高齢者在宅サービスセンター	19年6月	596.34	デイルーム、介護者教室、和室、リフト浴室、一般浴室、静養室
虎ノ門健康福祉館	19年6月	1,261.74	トレーニングルーム、敬老・娯楽教養室、和室、浴室
仮称大門・浜松町駅自転車等駐車場	19年9月	1,101.70	自転車置場平置き 200台 原動機付自転車置場 50台
仮称シティハイツ神明	20年2月	11,843.79	特定公共賃貸住宅 ファミリー向け 130戸 単身者向け 20戸 集会室、駐車場(43台)、駐輪場、バイク置場

# 平成 19 年度予算編成方針

平成 18 年 9 月 1 日

区 長 決 定

## I 港区を取り巻く環境

我が国経済は、景気の長期停滞のトンネルを抜け出し、ようやく未来への明るい展望を持つ状況となりました。企業部門の好調さが家計部門へ波及し、個人消費も緩やかに増加しており、今後も景気回復が続くと見込まれています。

一方、国民の生活意識調査によると、景況感は「悪くなっていると思う」との回答が前回の調査より増加している状況にあります。

そのような中で、国は、構造改革をさらに加速・深化させ、国と地方の役割分担の見直しを進めるとともに、国庫補助金の廃止、縮小などや税源移譲を含めた税源配分の見直しを引き続き行うとしています。

また、東京都との関係においては、平成 12 年都区制度改革において残された「主要 5 課題」について、一応の合意には至りましたが、都区の役割分担を踏まえた財源配分など解決すべき課題が未だ多く残されています。

## II 予算編成の基本的な考え方

港区は、バブル経済崩壊後、他の自治体に先駆けて財政の健全化に取り組み、財政構造の質的な転換などを進めてきました。その結果、平成 17 年度決算においては、人口の増加等による特別区民税の大幅な伸びとあいまって、財政の弾力性を示す経常収支比率が、55.9%となるなど、区財政は良好な状況にあります。

一方、国の「三位一体改革」による個人住民税率のフラット化により、平成 19 年度の特別区民税は、大幅な減収になることが予測されています。さらに、区は、都心区ならではの特有の需要や少子高齢社会への対応及び区有施設の改築需要への対応など、多くの課題を抱えています。このような中、港区ならではの質の高い行政サービスを展開していくためには、今までにも増して、簡素で効率的な区政運営に努めなければなりません。

本年 3 月、港区基本計画（平成 18 年度～平成 20 年度）を策定し、『区民の誰もが誇りに思えるまち・港区』の実現に向けて、「地域の個性の尊重」、「区民参画による施策づくり」、「多様な主体との協働の推進」という 3 つの基本姿勢のもと、「まちづくりの主役である区民」と手を携えて地域特性に根ざしたさまざまな取組みを進めることを示しました。あわせて区政が直面する「重点的に取り組む 10 の課題」を新たに提示しました。

また、4 月の「区役所・支所改革」により 5 地区の総合支所が新たにスタートし、地域の課題を地域で解決できるしくみづくりや、区民が身近な場所で多様なサービスを受けられる体制の整備を進めています。今後も、総合支所を地域の拠点として、区民の区政への参加と、多様な活動主体との連携・協働を推進し、地域特性に根ざした地区政策を積極的に推進していく必

要があります。

これらを踏まえ、平成 19 年度予算は、

より区民に身近な区財政を目指し、区民とともに築き上げる予算
-------------------------------

として、編成します。

### Ⅲ 予算編成の基本方針

- 1 地域の課題を地域で解決するしきみを着実なものとするとともに、地域特性を踏まえ、地域ニーズを的確に把握した上で、区民の視点による新たな独自の施策に積極的に取り組み、港区ならではの質の高い行政サービスを提供します。
- 2 港区基本計画計上事業を着実に予算化するとともに、「重点的に取り組む 10 の課題」に積極的に取り組みます。
- 3 区民が、各種の行政サービス及び公共施設を安全に安心して利用できるための対策については、特に最優先事項として取り組みます。
- 4 将来のいかなる社会経済状況の変化にも柔軟に対応し、港区らしい施策を積極的に継続して推進することが求められています。そのためには、「最少の経費で最大の効果」の基本原則を踏まえ、区民の視点で施策の徹底した見直しを図るとともに、人件費の圧縮、経常的経費の節減などの不断の内部努力を徹底します。

刊行物発行番号 18117-5446

